

## 日本の教育経験を活かした環境教育の進め方

日時 平成18年7月15日(土曜)・16日(日曜)

場所 15日 モンタナリゾート (岩沼市北長谷字切通1-1 グリーンピア岩沼内)

16日 ハナトピア岩沼(岩沼市三色吉字雷神7-1)

主催 岩沼市教育委員会・宮城教育大学

共催 国土交通省仙台河川国道事務所

対象 学校教員・一般市民

(岩沼市内小・中学校教員30名~40名参加予定)

共催事業・共同事業

H18 宮城教育大学公開講座・国土交通省仙台河川国道事務所「海岸愛護月間」事業・文部科学省国際教育協力拠点システム事業・宮城教育大学環境教育ライブラリ「えるふえ」の配信事業

岩沼市教育委員会と宮城教育大学は、学校教育における様々な諸課題を検討し、地域の教育の推進を目的として、本年5月に連携協定を締結しました。宮城教育大学附属環境教育実践研究センターは岩沼市教育委員会と共同で、岩沼の地域自然を活かした環境教育を推進するための企画として、「日本の教育経験を活かした環境教育の進め方」の公開講座を実施することにしました。環境教育を実施する場合のノウハウ、関係諸機関との連携の組み方、実践の方法、最近のトピックス等について分かりやすく解説し、参加者との意見交換を行います。この企画は、仙台湾南部海岸の保全教育に実績を有している国土交通省仙台河川国道事務所の参加を得て実施するもので、岩沼とその周辺をフィールドとした環境教育実践計画の参考となるものです。現職教員や一般市民の多数の参加を期待しております。

## [講座の目的]

---

岩沼市内の学校における環境教育計画を支援する目的で、環境教育一般、大学の取り組み、環境関連機関・組織の取り組み等を紹介する。

国土交通省仙台河川国道事務所の総合学習支援

宮城教育大学環境教育実践研究センターライブラリ「えるふえ」の紹介

文部科学省拠点システム事業「環境教育実践事例データベース」の紹介

宮城教育大学における環境教育研究の推進と成果の紹介と案内（各講師）

岩沼市内の学校における環境教育の現状について、現場の先生方から意見を聴取し、これを宮城教育大学環境教育実践研究センターの今後の支援計画に反映させる。

岩沼市教育委員会との連携による環境教育支援の進め方に参考となるもの

宮城教育大学環境教育実践研究センターの学校支援の方法

その他、要望・期待等

今回は、環境教育分野について、学校現場の「生」の声を聞く。このことは、大学における支援研究のあり方、支援の具体的な進め方の体制づくりに必須のものである。今後、岩沼市教育委員会と宮城教育大学の連携事業に役立てる。

# プログラム(案) 1日目

\* 演題は変更することがあります

日時： 平成18年7月15日(土曜日) 9:30～

場所： モンタナリゾート

(開講式) [進行] 岩沼市教育委員会指導主事

9:30 挨拶

セミナー趣旨説明

(講話)

[地域支援に向けた取り組み紹介]

9:50～10:30

地域環境教育支援ネットワークづくり-大学ラボの活用の方法-(40分)

村松 隆(宮城教育大学環境教育実践研究センター基礎分野)

10:30～11:30

仙台広域圏 RCE の展開と持続可能な未来に向けた環境教育(60分)

小金沢孝昭(宮城教育大学社会科教育講座)

11:40～12:40 昼食・休憩

[環境教育教材開発とその視点]

12:40～13:30

情報ネットワークを活用した環境調和型のエネルギーシステム(50分)

安江正治(宮城教育大学環境教育実践研究センター情報システム分野)

13:30～14:20

森の診断役・土壌動物を用いた環境指標調査と生態系の分解者を材料とした環境教育(50分)

島野智之(宮城教育大学環境教育実践研究センター実践分野)

14:20～14:30 休憩

14:30～15:20

ブログツールを用いた環境教育マップの開発(50分)

鵜川義弘(宮城教育大学環境教育実践研究センター情報システム分野)

15:30～16:20

環境化学物質(重金属等)のエコトキシコロジー(50分)

渡辺孝男(宮城教育大学家庭科教育講座)

16:30 終了

## プログラム(案) 2日目

\* 演題は変更することがあります。

日時： 平成18年7月16日(日曜日) 9:30~

場所： ハナトピア岩沼

[進行] 村松 隆(宮城教育大学環境教育実践研究センター長)

[環境教育教材の活用方法]

9:30~10:20

海岸をフィールドとした総合学習の支援 環境ブックの活用(50分)

佐藤 正明(国土交通省仙台河川国道事務所)

10:30~10:45

環境教育ライブラリー「えるふいえ」とその活用(15分)

桔梗佑子・島野智之(宮城教育大学環境教育実践研究センター)

10:45~11:00

環境教育実践事例データベースの活用(15分)

村松 隆(宮城教育大学環境教育実践研究センター基礎分野)

11:15~12:00

参加者との懇談・意見交換(45分) 司会:岩沼市教育委員会

宮城教育大学関係者

国土交通省仙台河川国道事務所担当官

市内教員

12:00~13:00 昼食・休憩

13:00 ~15:30

副読本「海岸ガイド」を用いた仙台湾南部海岸視察

- 環境学習に適したフィールド見学 -

(国土交通省仙台河川国道事務所)

(閉講式)

16:00頃 現地解散